

令和6年度

地理歴史科における地理総合・歴史総合の授業づくり講座 実施要項

1 目的

地理総合と歴史総合における「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業づくりの研修を行い、授業力の向上を図る。

2 期日 令和6年8月6日(火)

3 会場 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 日程・内容

時間	内容
9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第3棟 1階第1パソコン研修室
9:50～10:00	開会 第1パソコン研修室
10:00～12:00	講義・協議「社会的な見方・考え方を働かせた授業」Ⅱ、Ⅴ
13:00～15:45	講義・演習「主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業づくり」Ⅱ、Ⅴ 産業能率大学 教授 皆川 雅樹
15:45～16:00	閉会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 地理歴史編」
平成30年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 地理歴史】」
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書、その他参考となる図書、資料等
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「社会的な見方・考え方を働かせた授業」で使用する協議資料
ア 様式等
・様式、内容

学校名		氏名	
<p>【地理総合・歴史総合の授業における成果と課題】</p> <p>1. 授業で実施したことがある(または実施する予定がある)内容や時間のまとまりを見通して設定した学習課題(問い)</p> <p>2. 生徒が学習課題(問い)の解決に向けて取り組んだ学習内容</p> <p>3. その成果と課題</p> <p>4. ICTの効果的な活用について簡潔にまとめる。</p>			

※A4判縦置き1枚とする。

イ 提出方法

- ・7月16日(火)必着

- ・Email で下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付
※件名を「専門高地歴－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・研修当日、必要な教材・教具、ワークシート、資料などを持参する。

(3) その他

○ 上履き

○ 食費 400円

- ・昼食は教育センター内の食堂を利用する。
- ・食物アレルギー等の諸事情や欠席などにより昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内フォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

- (2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 地理歴史科・公民科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp